

校長室だより
NO. 1
平成31年4月5日

すべては光る

梅園小学校長
たか すりょうへい
高須 亮平

平成31年度の梅園小学校のスタート ～新入生135名、全28学級

4月1日、新元号「令和」が発表され、5月1日からは令和元年が始まります。そのため、4月は平成最後の月になります。この1年（平成31年度）の梅園小学校は、1年生が135名で、全校で819名になります。昨年度末より10名ほど増えました。学級数は1年と4～6年が4学級、2年が5学級、3年が3学級、特別支援学級が4学級で、全体として2学級減の28学級となりました。人数としては、岡崎市内では大規模校の中に入ります。

全体の学級数が減ったのは、普通学級の編制が、1・2年は35人学級、3～6年は40人学級ということで、3年の普通学級の人数が118名によることから1学級減となりました。また、特別支援学級も人数減により1学級減となりました。しかし、全校児童数が増えていることは不思議な感じですが、子どもの人数が増えていることは、学校としてはそれだけ本校の教育を認め、期待していただいていると受け止めることができ、うれしく感じています。ぜひとも、それにこたえるためにも、梅園小学校らしい教育を推進していきたいと考えています。

さて、本年度の本校の教職員は、次の表の通りです。（旧姓・村井は岩本に改姓）

平成31年度梅園小学校教職員一覧

○：主任 ※：転任 *：新任

担当	名前	担当	名前	担当	名前
校長	高須 亮平	4 - 1	江口 圭介	再任用	大城 龍夫
教頭	清水 孝治※	4 - 2	○三浦 浩登	再任用	畔柳 貞美
教務主任	加納 隆	4 - 3	神谷 美華	再任用	石井 洋※
校務主任	原田 尚子	4 - 4	榊原 真紀*	再任用	林 芳子※
校務補佐	鈴木 里子	5 - 1	本郷 水紀	校務員	安藤 新一※
養護教諭	川端 匡子	5 - 2	野村 隼斗	A L T	メロディレジン ロイ※
1 - 1	荻野 明美	5 - 3	川口 真生	英語補助・教員補助	則包 恵子
1 - 2	服部 将也	5 - 4	○土屋 洋子	非常勤（特別支援）	黒野 佳子
1 - 3	奥田 美里	6 - 1	○新井 健祐	非常勤（初任研）	片岡 正樹※
1 - 4	○中村 洋子※	6 - 2	井畑絵美梨	非常勤・教員補助	山川由紀子
2 - 1	山口理紗子	6 - 3	岩田 光憲	教員補助	高田 裕子
2 - 2	○山田 茜	6 - 4	本田 裕子	教員補助	三浦 明子
2 - 3	石田瑠理子*	6 組	○大塚 真悟	教員補助	本間 裕子
2 - 4	遠藤美保代	7 組	鎌倉 由佳※	教員補助	千葉麻里子
2 - 5	佐藤あかね	8 組	岩本志桜里	養護教諭支援員	中島 榛菜
3 - 1	○常松 紀子	9 組	赤堀 幸恵	給食補助	二村 緑
3 - 2	山田 卓*	県事務主査	野村 照吾	給食補助	小畑 圭子
3 - 3	山崎 希	県事務主事	岩月健太郎	給食補助	鳥居 久恵

全教職員は54名です。今年度の学級数は2学級減でも教員の人数は変わりません。それは、今年度新たに通級指導教員1名の配置がされたからです。通級指導は昨年度から実施し、本年度も継続して個別指導に当たることができます。また、昨年度同様に、新規採用教員の指導に当たる拠点校指導員も配置されました。特別支援学級の充実にあたる非常勤



講師1名も配置されました。これは、週4つの門の桜の木に名前が付きました(昨年度5年の活動)12時間、特別支援学級の子どもへの指導にあたります。教員補助者も昨年度同様です。教員補助者は、普通学級において個に応じた指導が必要な子どもへの指導を含め、学校の諸事情に応じた指導をします。その他、語学相談員として、月2回程度、ポルトガル語の指導にあたる教員も配置されています。

以上が、本年度の本校の教職員の詳細です。人数的には昨年度同様ですが、教育は子どもにどう働きかけ、子どもをどう育てるかが大切ですので、質を高めた取り組みを行います。特に、本年度は、「授業」のさらなる改善と充実に取り組んでいきます。

校長室だより「すべては光る」

学校は、個性や能力の異なる子どもたちがかわり合う中で成長する場です。そのため、一人一人の子どものよさや足りなさ等をとらえ、それに寄り添いながら、知・徳・体の調和のとれた人間の育成をめざすことが求められます。時に学校だけではなく、家庭での子どもの様子を把握する必要が生じます。少なくとも保護者の方々に梅園小学校の教育の考え方や子どもたちの実状をご理解していただくことが大切であると考えています。そのため、この校長室だよりは、学校での教育活動をお知らせし、また、ご意見をいただきながら、それを教育活動に反映させるためのものとしていきます。この校長室だよりを通して、皆さんと教育を考え語り合う場となれば幸いです。

この校長室だよりのタイトル「すべては光る」は、左の詩から名付けました。これ

光る 光る すべては光る
 光る 光る
 すべては
 光る
 光らないものは
 ひとつとしてない
 みずから
 光らないものは
 他から
 光を受けて
 光る

は詩人・坂村真民(1909～2006)の詩であり、私は教師になったときから坂村真民さんと親交していただき、ご本人、またその詩から多くのことを教えていただきました。この「すべては光る」は、私の教育理念でもあります。

この詩は、一人一人がすべては光る存在であり、必ず光ることができるという、生きていく力を湧き立たせてくれる詩です。梅園小学校の子どもたちが光るとはどういうことか。また、私たちはどうすべきか。そのようなことを求め続けながら、この校長室だよりを通して、本年度も子どもの教育について考え、実践していきたいと思えます。